

README

仕様について

今回は課題書に書かれた機能をつけたAPIサーバーをscalaを用いて作成した。今回初めてscalaを触りスケーラブルな言語という意味を少し理解できたと思う。

主な機能はTwitterのようなマイクロブログアプリケーションを作成するというものである。保存する先はMySQLを用いる。そのためDBとの非同期通信が必要になる。また、パスを応じてのルーティングやその処理も行う必要がある。

できた部分

今回は時間内に指定した通りの仕様にはできなかった。そのためチェックコードでの評価が悪かった。しかし、必要な機能は全て設定することはできた。それについて説明を行いたい。

まず用いたDBのデータを表示する。最初の図が何も操作していない状態。もう一つの図が全操作を行った後の状態を指す。

```
mysql> SELECT * FROM POST;
```

ID	USER_ID	TEXT	PARENT_POST_ID	COMMENT_COUNT	POSTED_AT
c7ca642d-ca86-441e-8128-67a327bc6c0f	22222222-2222-2222-2222-222222222222	hi		1	2019-06-18 23:48:46
abfd8036-8bb8-4962-8bc0-b7939d92a762	11111111-1111-1111-1111-111111111111	hello		1	2019-06-18 23:48:46
e4da8c6f-7c41-4c98-a52b-036ac86f35fb	33333333-3333-3333-3333-333333333333	luck		1	2019-06-18 23:48:46

3 rows in set (0.01 sec)

```
mysql> SELECT * FROM POST;
```

ID	USER_ID	TEXT	PARENT_POST_ID	COMMENT_COUNT	POSTED_AT
c7ca642d-ca86-441e-8128-67a327bc6c0f	22222222-2222-2222-2222-222222222222	hi		1	2019-06-18 23:48:46
abfd8036-8bb8-4962-8bc0-b7939d92a762	11111111-1111-1111-1111-111111111111	hello		1	2019-06-18 23:48:46
e4da8c6f-7c41-4c98-a52b-036ac86f35fb	33333333-3333-3333-3333-333333333333	luck		1	2019-06-18 23:48:46
b0357bdb-a49f-43fb-91f8-1698623c9f27	11111111-1111-1111-1111-111111111111	hellohello		1	2019-06-18 23:50:21
5a1481fc-de81-4a83-b60a-e61a161f1f22	11111111-1111-1111-1111-111111111111	hellohello	e4da8c6f-7c41-4c98-a52b-036ac86f35fb	2	2019-06-18 23:51:45

5 rows in set (0.01 sec)

1. GET /posts

このルーティングは全投稿の表示である。仕様では、**{“posts”: [全投稿]}** という形で出力する必要があるが、作成したAPIサーバーはDB内のデータをjson形式にして表示する。そのためjsonがワンラインになった。また、最初の**“post”**: を付けて表示していない。

```
TAKE-PC-6:~ take-pc-6$ curl http://localhost:8080/posts/
[{"comment_count":1,"text":"hi","parent_post_id":"","user_id":"22222222-2222-2222-2222-222222222222","id":"c7ca642d-ca86-441e-8128-67a327bc6c0f","posted_at":"2019-06-18 23:48:46"},{"comment_count":1,"text":"hello","parent_post_id":"","user_id":"11111111-1111-1111-1111-111111111111","id":"abfd8036-8bb8-4962-8bc0-b7939d92a762","posted_at":"2019-06-18 23:48:46"},{"comment_count":1,"text":"luck","parent_post_id":"","user_id":"33333333-3333-3333-3333-333333333333","id":"e4da8c6f-7c41-4c98-a52b-036ac86f35fb","posted_at":"2019-06-18 23:48:46"}]
```

2. POST /posts/create

このルーティングは投稿の作成にあたる。仕様では成功時、**{“result”:”ok”}** となり、失敗時、**{“result”:”NG”, “message”:[特定のエラー]}** と表示する必要がある。作成したサーバーでは、成功、失敗の両方の場合において適切なメッセージを表示することができた。今回はユーザーのIDを事前にDBに登録しておき、投稿がそのユーザーか否かを判断する必要がある。

```
TAKE-PC-6:~ take-pc-6$ curl -H "Content-type: application/json" -X POST -d '{"user_id": "11111111-1111-1111-1111-111111111111","text": "hellohello"}' http://localhost:8080/posts/create
{"result": "OK"}
```

```
TAKE-PC-6:~ take-pc-6$ curl -H "Content-type: application/json" -X POST -d '{"user_id": "11111111-1111-1111-1111-111111111111a","text": "hellohello"}' http://localhost:8080/posts/create
{"result": "NG", "message": "該当するユーザーIDが登録されていません"}
```

3. GET /posts/:post_id/comments

このルーティングではクエリ上で指定したIDをもつ投稿を表示するというもの。DBから該当する投稿を取得して表示することが必要になる。作成したサーバーでも適切に投稿を取得して表示することができた。

```
TAKE-PC-6:~ take-pc-6$ curl http://localhost:8080/posts/5a1481fc-de81-4a83-b60a-e61a161f1f22/comments
{"comment_count":2,"text":"hellohello","parent_post_id":"e4da8c6f-7c41-4c98-a52b-036ac86f35fb","user_id":"11111111-1111-1111-1111-111111111111","id":"5a1481fc-de81-4a83-b60a-e61a161f1f22","posted_at":"2019-06-18 23:51:45"}TAKE-PC-6:~ take-pc-6$
```

4. POST /posts/:post_id/comments/create

このルーティングではクエリ上で指定した投稿に対してのコメントを作成するというもの。DBから該当する投稿があるかどうかを確認したあと、コメントを保存するということが求められる。またコメントをする投稿のcomment_countを増やすということも必要である。作成したサーバーでも必要な動作を行うことができた。

```
TAKE-PC-6:~ take-pc-6$ curl -H "Content-type: application/json" -X POST -d '{"user_id": "11111111-1111-1111-1111-111111111111","text": "hellohello"}' http://localhost:8080/posts/e4da8c6f-7c41-4c98-a52b-036ac86f35fb/comments/create
{"result": "OK"}
```

```
TAKE-PC-6:~ take-pc-6$ curl -H "Content-type: application/json" -X POST -d '{"user_id": "11111111-1111-1111-1111-111111111111","text": "hellohello"}' http://localhost:8080/posts/111/comments/create
{"result": "NG", "message": "該当する投稿IDが登録されていません"}
```

できなかった部分

1. 表示がうまくjson形式に整形できなかった。

全投稿の表示はjsonとして表示できたが、postした時のメッセージやget,postのエラーメッセージがplain/text形式になってしまった。整形する方法を探したがうまく見つけることができなかった。

2. jsonの表示がうまくできなかった。

全投稿の表示や該当のコメントを表示する際、DBからデータを取得することはできたがそれをそのまま出力するプログラムにしたため、要求される形で出力できなかった。

